

令和8年6月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年6月分について、輸出は「ポンプ及び遠心分離機」、「医薬品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「原動機」、「半導体等製造装置」などが増加したことから対前年同月比39.9%の増加となった。また、輸入は「有機化合物」「自動車の部分品」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「音響・映像機器（含部品）」などが増加したことから、同34.6%の増加となった。
その結果、差引額は12億円の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	1,588億円	+39.9%	1,600億円	+34.6%	▲12億円	▲76.9%
	11ヵ月連続の増加		37ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	半導体等電子部品	154億円	+50.7%	輸 入	増加品目	(1)	原動機	380億円	+76.1%
		(2)	原動機	115億円	+60.5%			(2)	半導体等電子部品	234億円	+43.4%
		(3)	半導体等製造装置	59億円	+114.7%			(3)	音響・映像機器〔含部品〕	60億円	+56.2%
	減少品目	(1)	ポンプ及び遠心分離機	12億円	▲51.4%		減少品目	(1)	有機化合物	44億円	▲60.2%
		(2)	医薬品	2億円	▲75.0%			(2)	自動車の部分品	19億円	▲35.7%
		(3)	航空機類	12億円	▲32.9%			(3)	家具	3億円	▲76.0%
	主要地域増減	アジア、EU、アメリカが増加					主要地域増減	アメリカ、アジア、EUが増加			

（参考）ドルレートは、159.69円（前年同月比10.9%、15.65円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。